

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

平成29年12月配布及び回収

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用平均が毎年増えている中で、活動等工夫はしているが、手狭であり改善が必要。 ・ 施設・設備が狭かったり古くなったりしているので、改善の必要がある。 ・ 施設の場所が狭く人数の多い時など自由に遊べるスペースがない。個室がないので個別指導ができづらい。 ・ 物品の収納場所が少ない。 ・ 手狭なため活動中の利用者の安全が気になる。また事務スペースが同じ空間にあるので、利用者の動けるスペースが狭い。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人数は足りているものの、送迎や利用人数の状況によって手薄になる時間帯がある。 ・ 勤務調整が必要。 ・ 母体の事業所から応援を頼む場合もある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ 低年齢の利用者用にトイレに専用の補助具を置いている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	2		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度からアンケートを実施して、新規営業日を増やしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度の評価表は公表している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	6	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ 勤務の調整を行い、研修に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 契約時の面談、アセスメントを行い支援計画に反映している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ アセスメントツールを使用しているが、もっと詳しく状態像をつかめるツールを検討してもよいか。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員間で活動内容を検討している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の実態に応じて活動内容を見直している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ 土曜、長期休暇には平日できない活動（買い物活動、園外活動等）を設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ 行っている。

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 朝と送迎前の昼の2回、打ち合わせを行い、当日の活動内容、送迎確認、利用者の様子などの情報共有を行っている。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> 送迎終了後にその日の振り返りを行っているが、送迎に時間がかかることもあり、十分な時間をさけないのが実情かと思う。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 毎日記録をとっている。月末には目標についての評価を記録している。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 定期的にモニタリング・個別支援会議を開き計画の見直しを行っている。 	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4	3			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 担当者会議参加の要請があった場合は必ず参加している。 	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> 送迎の際に学校と情報共有できる場合もあるが、限られた時間の中では不十分なケースもある。 年間計画は事前に資料をいただいている。 下校時刻は学校の週報をいただいている。 	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			7		<ul style="list-style-type: none"> 現在は対象者なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	1		<ul style="list-style-type: none"> 必要があれば行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	4			<ul style="list-style-type: none"> 要請があれば行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	1		<ul style="list-style-type: none"> 専門機関から助言をいただきながら支援に反映している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		5	2		<ul style="list-style-type: none"> 時間の関係で難しいが、近隣の公園での活動の際に、近所の子供たちと接する機会がある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	5	1		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 保護者と直接会う機会がないため、連絡帳を使い、その日の様子をできるだけ詳しく書いて伝えるようにしている。 連絡帳、面談等での連絡を行っている。 連絡帳や電話、メール等でやりとりできている。 送迎時や電話での対応の時、会話することで子どもの様子を知るよう心掛けている。また、聞いたことはミーティング等で他職員に伝えるようにしている。 	

	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	1	<ul style="list-style-type: none"> 支援が必要と判断された御家庭には、ペアレントトレーニングを行っている。 事業所だけでなく、関係機関との連携を図りながら対応している。 職員も専門的な研修を積むべき。
	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 契約時に重要事項、契約、個人情報について説明を行っている。 把握してないです。すみません。
保護者への説明責任等	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 相談があったときには、できる限り対応している。 ②⑩と共通するが、送迎時や電話がかかってきた時など、園での様子を伝えたり連絡帳等で知ったことを話題にして会話するようにしている。その中で、できる範囲での助言等を行っている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> 現在、父母の会はない。 家族会や夏祭り等で保護者間の連携を図っている。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> その都度、保護者からの苦情について対応してきた。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 毎月の行事計画や週報等で保護者に情報発信している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 十分配慮している。活動中に関係機関や御家族からの相談があった場合、情報が利用者の耳に入らないように気をつけている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 声かけだけでなく、絵カードを使ったり言い方や伝え方を変えて工夫している。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	2		
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> マニュアルは作成している。家族会等で周知を図る。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 年4回、必ず避難訓練を行い、反省等もしっかりしている。
非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 研修に参加している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		1	<ul style="list-style-type: none"> 重要事項説明書や契約書に明記され説明を行っている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2	1	<ul style="list-style-type: none"> 対象者はいないが、御家族から特定の食べ物は食べさせないでほしいという要望には対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 共有しているが、本来はもっとヒヤリハットする場面は多いと思う。小さなことと捉えずに、どんどんあげていくべきだと思う。